



## 利用者さんの作品介绍

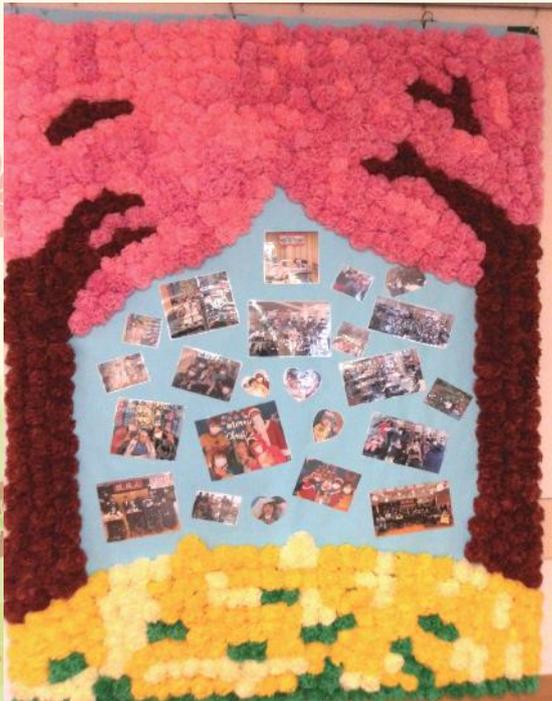


正木利香「さくら」  
頑張って描いたものです。見て下さい。



大黒直人「海とつじ」  
またきれいな海を見に行きたいなあ。

通所：通所では全体の取り組みの一つとして創作活動を行っています。季節を感じる創作物を、くしゃくしゃ丸めたり、とんとん貼ったりしながら楽しく作っています。



通所作品集



通所作品集

## 法人本部の取組

### 1 健全経営に向けた取り組み（主なもの）

#### (1) 幡多希望の家の課題への対応（主なもの）

- 相談支援部門に、入所者のケースワークや短期入所の受入れ調整などを行う管理職を新たに配置し、利用者や家族のニーズに応じた相談支援の充実を図るとともに、他の相談支援事業所との連携を強化します。

#### (2) 今後の利用ニーズの把握

- 行政等との連携強化を図りながら入所、在宅の利用ニーズを把握し、今後の各事業のあり方について検討します。

#### (3) 幹部職員の事業活動（法人運営）への参画

- 土佐と幡多の両施設の幹部職員が、法人の課題や方向性などを共通認識したうえで、健全経営に向けて積極的に取り組みます。

#### (4) 適正な事務処理の徹底・内部統制の強化

- 法人の諸規程に沿った適正な事務処理の徹底など、組織としてのガバナンスの強化、内部統制の強化を図ります。

#### (5) 施設整備のための土地確保

- 老朽化、狭隘化している土佐希望の家3病棟の改築や県中央部で利用ニーズが増加している児童発達支援事業所の創設などの事業展開に向けて、周辺土地の情報収集に努めます。

### 2 不適切な行為等の発生の防止とより良いケアの実現

- 虐待防止委員会の開催や全職員による虐待防止チェックリストの実施、「いいケアしよう事例集」の活用等、日ごろのOJTを通じて、不適切行為等の発生防止とより良いケアの充実に取り組みます。
- 利用者の状況に応じたサービスの提供とリスクマネジメントによる事故防止に取り組みます。

### 3 新型コロナウイルス感染症などの感染防止対策

- 院内感染対策委員会を中心に、利用されるすべての方への感染防止対策を徹底します。

### 4 防災対策の充実

- BCP（業務継続計画）の見直しと災害時備蓄を推進するとともに、防災研修や防災訓練を充実します。

### 5 人材の確保と定着

- 初任給の大幅アップ、給料表の見直し等により、職員の処遇改善を図り、人材の確保・定着に努めます。
- 様々な機会を捉えて、多様な方法により求人を行うとともに、新人研修等の充実に取り組みます。

# 令和6年度 事業計画

3月の法人理事会及び評議員会で承認されました、令和6年度事業計画の主なポイントをご紹介します。

## 社会福祉法人 土佐希望の家の理念

- 社会福祉法人土佐希望の家は、利用者の生命、人間としての尊厳、及び権利を尊重し、良質な医療と豊かな暮らしを提供します。

## 社会福祉法人 土佐希望の家の令和6年度に向けて

### 1 ガバナンスの確立

- 法人合併3年目は、各部署の適切な運営に向けて、必要な見直しと体制の整備を行うとともに、幡多希望の家職員の給与改善、両センターの人材確保に向けた初任給引上げ等の給与改定を実現するため、「入所者の確保」「短期入所の積極的な受け入れ」「通所部門の赤字解消（黒字化）」に取り組みます。

※社会福祉法人のガバナンス…①透明・公正な意思決定を行う仕組み ②迅速・果敢な意思決定を行うための仕組み  
(出典：WAMNET 社会福祉法人の経営ガイド)

### 2 医師確保

- 土佐と幡多の両施設の安定した運営には、それぞれ常勤医師の増員が不可欠と考えられるため、法人全体で医師確保に取り組みます。
- あわせて、労働基準監督署の許可を受けた医師の働き方改革への対応を着実に実施します。

### 3 幡多希望の家の移転改築

- 幡多希望の家は、平成9年の竣工以来26年経過しており、①施設の老朽化と狭隘化が課題となっていること、②軟弱地盤であり、南海トラフ地震への対策が急務であることなどから、できるだけ早期に移転改築が必要となっています。
- 引き続き、適地の確保など、移転改築の実現に向けて取り組みます。

### 4 職員のスキルアップ（研修計画の策定と実施）

- 土佐と幡多の両施設共通の職種別・階層別の研修体系を構築し、効果的・効率的な研修に取り組みます。
- また、新たに、両施設の看護師及び生活支援員の役職者が相互に交流する研修を実施します。

### 5 在宅支援事業のあり方

- 特に、幡多希望の家の重症心身障害以外の障害児を対象とした通所事業については、連年赤字の解消が必須であり、現利用者への支援の継続を含め、関係市町村と協議のうえ、見直しを検討します。

### 6 両施設での共通業務の一元化

- 法人合併のスケールメリットを活かして、物品等の発注や入札手続き、請求業務などの共通業務については、順次、法人本部で一元的に実施していきます。
- これらの業務効率化により、経費等の節減に取り組みます。

社会福祉法人 土佐希望の家 資金収支予算書

(自) 令和6年4月1日 (至) 令和7年3月31日

社会福祉法人 土佐希望の家

(単位：千円)

勘定科目		土佐希望の家	幡多希望の家	法人全体	
事業活動による収支	収入	児童福祉事業収入	7,694	3,791	11,485
		障害福祉サービス等事業収入	599,493	266,919	866,412
		医療事業収入	1,109,479	416,166	1,525,645
		その他の事業収入	0	326	326
		経常経費補助金収入	0	1,520	1,520
		経常経費寄附金収入	1,168	50	1,218
		受取利息配当金収入	4,572	36	4,608
		その他の収入	4,910	592	5,502
		事業活動収入計	1,727,316	689,400	2,416,716
	支出	人件費支出	1,340,266	554,132	1,894,398
		事業費支出	239,295	83,827	323,122
		事務費支出	125,842	58,259	184,101
		支払利息	157	0	157
		その他の支出 雑支出	0	0	0
事業活動支出計	1,705,560	696,218	2,401,778		
① 事業活動資金収支差額		21,756	△ 6,818	14,938	
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	185,800	0	185,800
		固定資産売却収入	88,066	0	88,066
	施設整備等収入計		273,866	0	273,866
	支出	設備資金借入金元金償還支出	14,500	0	14,500
		固定資産取得支出	312,640	4,700	317,340
		固定資産除却・廃棄支出	0	0	0
		ファイナンスリース債務	0	886	886
施設整備等支出計		327,140	5,586	332,726	
② 施設整備等資金収支差額		△ 53,274	△ 5,586	△ 58,860	
その他の活動による収支	収入	投資有価証券売却収入	0	0	0
		積立資産取崩収入	163,418	3,000	166,418
		退職給付引当試算取崩収入	7,927	3,000	10,927
		人件費積立資産取崩収入	0	0	0
		施設・設備整備積立資産取崩収入	155,491	0	155,491
		その他の活動による収入	0	0	0
	その他の活動収入計		163,418	3,000	166,418
	支出	投資有価証券取得支出	0	0	0
		積立資産支出	221,888	3,276	225,164
		退職給付引当資産支出	9,865	3,276	13,141
		人件費積立資産支出	50,000	0	50,000
		施設・設備整備等積立資産支出	162,023	0	162,023
		その他の活動による支出	0	0	0
その他の活動支出計		221,888	3,276	225,164	
③ その他の活動資金収支差額		△ 58,469	△ 276	△ 58,745	
当期資金収支差額合計		△ 89,988	△ 12,680	△ 102,668	

【資金収支予算書の説明】

- ① 事業活動による収支は、職員給与の見直しや電気料金等の高騰などにより支出増となりますが、報酬改定による診療報酬等の収入増が見込まれますので、土佐は黒字、幡多は若干の赤字で、法人全体では14,938千円の黒字となる見込みです。
- ② 施設整備等については、令和6年夏ごろに完成予定の土佐の1病棟・2病棟の大規模修繕工事の支出（法人負担額）により、土佐の収支は、△53,274千円となる見込みです。
- ③ その他の活動については、土佐において、将来の人件費の増加等に備えた積立を行うため、土佐の収支は、△58,469千円となる見込みです。

# ロードレース大会

行事委員の山田です。希望の家の行事の一つであるロードレース大会ですが、コロナの影響で開催できていませんでしたが、2024年3月5日に数年ぶりに開催することになりました。

当日の本選に出場する代表3名を決める予選を各病棟が実施。代表選手も決まり、選手たちは当日を楽しみにしていました。ところが、当日本まさかの雨天のため中止になりました。しかし、すでに景品を準備しており、何より利用者の皆さんが予選を頑張ってくれたため、予選のタイ

ムで上位5名を決め、景品を贈呈することになりました。

結果ですが、1位は2病棟の谷田智加さんで、なんとピッタリ賞でした。続いて2位は3病棟の横山和美さん、3位が2病棟の萩野未来さん、4位が3病棟の前田泰則さん、5位が2病棟の田村里恵さんでした。1病棟の伊藤麻珠さん、窪野由起さん、横井元さんは惜しくも順位内に入りませんでした。最後に、選手の皆様、お疲れさまでした。



## 寄贈いただきました

令和6年3月、一般社団法人親切会四国支部様より、全自動洗濯機1台とコードレスクリーナー2台を寄贈頂きました。早速使用させていただいています。ありがとうございました。

# 通所成人式

1月の成人の日に通所事業所でも成人式を行いました。

今年には田内琉己さん、谷相明陽さん、土居柚葵さんの3名です。スーツ姿、袴姿がとても似合っていて、素敵でした。

支援学校の小学部から一緒に幼馴染トリオということので、保護者の方からもたくさん思い出の詰まったスライドショーを発表していただきました。

通所事業所からも、毎年おなじみの「えさしもちつきばやし」を披露させていただき、3人ともお餅をつけて、ニコニコ笑顔でした。

成人の抱負も語ってもらい、両親への感謝と、これからやっていきたいことの意気込みを堂々と発表してくれました。

改めて、ご成人おめでとございます！3人の明るいきずなが、これからもずっと続きますように職員一同願っています。



## 卒業おめでとうございます

3月15日西森美音さんがお兄様、お義姉様の見守る中、高等部を卒業されました。式服に着替え、薄化粧をして卒業式に臨んだ美音さんは、終始、凛としたすてきな表情が印象的でした。式後は歌を交えたクラスメイトとの最後の授業をすませ、御家族との記念撮影をして卒業式をしめくくりました。おめでとうございました。

## 入学おめでとうございます

4月9日、藤岡彰次さんが高等部に入学されました。式服に着替えている時にはちよっと緊張ぎみの表情でしたが、笑顔も見えていました。しかし、車椅子に乗って髪を剃り準備が整う頃には緊張した表情が見られたので、いつも遊んでいるボタンを押すと歌が流れる玩具と一緒に遊び、緊張をほぐして登校しました。そしてお姉様の見守る中、無事式を終えられました。

藤岡さん、ゆっくりと学校生活のリズムに慣れながら、楽しい学生生活を送って下さい。おめでとうございました。



# わたしの仕事

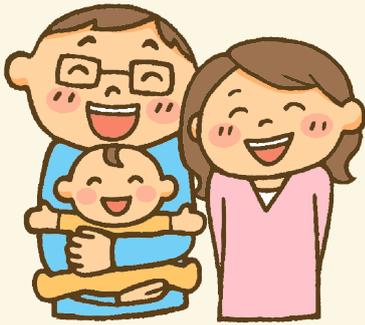
通所生活支援員 十河 健



私は、25年前土佐希望の家に就職しました。学生の時実習でお世話になり、なにがなんでも土佐希望の家で働きたいと考え、土佐希望の家で働くことが私の夢でした。山崎勲さんの生きざまにあらがれ、この人のもとで働きたいと思いました。就職が決まった時、山崎勲さんから頂いたありがたなお言葉、「十河君、汗をかいて下さい。」は、今でも心に刻んでいます。「一人の気持ちのわかる人になりたい」

と、ずっと思い、仕事をしてきましたが、なかなか、人の気持ちのわかる人になれません。人を喜ばせたい、楽しませたい、自分でも何か少しでも人に役立つ仕事が出来たらいいと思って仕事をしています。

ひとりでも多くの方を笑顔にすることが私の仕事だと思っています。これからも宜しくお願いします。



# 1 病棟

1月19日、安芸務さん、吉本裕香さんが須崎のかわうその里へ外出に行きました。お二人とも1日外出は久しぶりで、安芸さんは車中で何度も嬉しそうな声を出して笑っていました。吉本さんも期待が大きくソワソワしている様子でした。

食事のメニューについて、吉本さんは自分でチキン南蛮定食を選びました。窓からコンビニが見えたので、食後はコンビニでジュース買うとジェスチャーしていました。安芸さんは鍋焼きラーメンとちりめん丼のセットをあっという間に完食しましたが、あとでうなぎ定食があることを知り、「これにしたらよかったねー」など話したことでした。食後はコンビニでジュースとプリンを購入し、美味しく頂きました。安芸さん、うなぎ定食は次の外出まで楽しみに待っていてくださいね。

(1病棟：生活支援員 久保貴嗣)



# 2病棟

3月23日に季節の行事「春がきた！2023年度を納めようの会」を開催しました。今年度の出来事や行事をスライドショーで振り返りながら、その季節に因んだ楽曲を専属アーティストの“2病息災”の皆さんが披露しました。

特別ゲストの“井上 YOUSUI”さんやシークレットゲストの“新しい病棟のリーダーズ”の皆さんが大いに盛り上げてくれたので、利用者の皆さんも大変喜ばれていました。

(2病棟 生活支援主任 今吉勇二)



# 3病棟



3病棟では12月クリスマス会でサンタさんとトナカイさんがみんなにプレゼントを配り大喜びされていました。また1月初詣、書初め、沢村多枝子さん還暦祝い、2月クッキングと利用者さんが楽しまれた行事がたくさんありました。

還暦祝いでは多枝子さんの大好きな井上陽水の「白いカーネーション」をギター弾き語りすると大きな声と一緒に歌われていました。お祝いの言葉、お母様からの手紙に「ありがとうね」とうんうんと頷かれていました。

クッキングではお好み焼きを作ってみんなで美味しく頂きました。3病棟ではこれからも利用者さんが楽しめる行事をたくさん計画していく予定なので楽しみに待っててくださいね

(3病棟：生活支援員 竹田夏奈子)



# 通所



通所事業所では毎月の取り組みの1つとして、ハンモック・ブランコを行っています。準備が始まると、利用者さんたちも近寄ってくる方がいたり…ワクワクしてくれているのが伝わってきます。

取り組み中は、利用者さんそれぞれの好きな音楽をかけながら楽しく揺られます。そうするとディズニーに北島三郎にミスチルに…いろいろなジャンルが流れます。好きなものに囲まれて利用者さんもニコニコ笑顔です。

優しい揺れにうっとりする人もいれば、激しい揺れでスリリングな時間を楽しみたいという人もいます。過ごし方が人それぞれでとてもおもしろいです。まだほかにもいろんな取り組みを行っているので、また紹介しますね☆  
(通所：生活支援員 野口朱音)



# 家族の窓



2病棟 江口勝典様  
兄 江口順様

弟勝典が希望の家にお世話になって半世紀以上過ぎて七十三歳となりました。この五十年超の間に、勝典が輝いた時期があります。それはタイプアートに熱中していたときです。

元々何事もじっくりと取り組むタイプには、このタイプアートが性にあっていったのか、才能が開花しました。現在も残してある作品集と、たくさんの表彰状、表彰盾から、当時の活躍が窺えます。東京、大阪、奈良等の授賞会場に出席できたのも弟の自慢で、私たちに、飛行機に乗ったことがあるかと聞いたくらいでした。

ご存じのとおり、タイプライターはワープロが普及するまで、文章を作成するのに使われていましたが、タイプアートはこのタイプライターの文字キーを使って絵を描くものです。

普通、鉛筆や絵筆で絵を描くときには画用紙の任意の箇所から描き始め、好きな個所に筆を飛ばしてもかまいませんが、タイプアートの難しいところは絵の頂点から描き始めなければならず、次に描く場所を前もって頭の中で考えておく必要があるということです。

これを、人の顔で説明しますと、鉛筆等では、グルッと顔の輪郭を卵の形に描き、続いて耳、目、鼻等と、主だった箇所から任意に描けますが、タイプライターはキーを打つたびに、コピー機のように紙が送り出されるので、まず頭のとっぺんから描き始めることになります。

続いて、左右に頭が広がっていつて額まで来ますが、ここで、前髪の長さは右左どちらが短い、眉は隠れているか、耳の先よりも目の位置が上か下か、目尻は上がり気味か下がり気味か等々で描く(キーを叩く)順番が変わってきます。左右の各部位の位置を頭の中で思い描きながら、文字キーを叩いていかなければならないので大変な作業です。

しかし、このタイプアートに巡り合えたおかげで勝典は毎日が楽しくなり、自信を持てることになったのは言うまでもありません。

ワープロ、パソコンの普及によってタイプライターが市場から姿を消したのは、勝典にとっても私たちににとっても残念でなりません。が、当人はまだまだアートへの気持ちは閉ざしていないようですので、これからも期待しているところです。

## ご寄付 3月末まで

高知友の会様

後免地区社会福祉協議会様

四国東通様

高知競輪保安労働組合様

高知広告センター様

テレビ高知様

高知競輪報道協会様

福ちゃん出版社様

高知競輪競馬従事員労働組合様

日本トーター株式会社 高知競輪事業所様

南放セーラー広告株式会社様

神戸新聞社 デイリースポーツ様

サテライト南国様

JKA高松事務所様

サンコール様

高知競輪場様

日刊スポーツ新聞様

日本キリスト教団 高知教会様

田村善稔様 福原公二様

吉川清志様 前田久様

太田吏保様 上村美香子様

親切会 四国支部様

職員一同お礼申し上げます。

## お悔み申し上げます

矢崎愛菜 様

令和5年10月28日 ご逝去

松井文子 様

令和6年3月17日 ご逝去

## 編集後記

今回は表紙を利用者さんの素敵な創作たちが飾りました。創作では、自分の好きなもの、季節を感じられるものなど、自分の世界を様々な方法で表現することができますね。私も小さいころから絵を描くことが好きで、勉強なんてほったらかして描いていたのが懐かしいです。

利用者さんたちの創作物への感想、どしどしお待ちしております！